

## ともに暮らす家（ラウダート・シ）を大切にしたい

### —イージス・アショア配備撤回を求めて—



去る6月15日、イージス・アショアの配備計画を求める住民の会（以後「住民の会」と広島教区と正義平和協議会共催の講演会「萩の街から東アジアに虹をかける」が萩で行われました。

大雨という悪天候にもかかわらず東京、大阪、広島、山口等からの参加もあり、講演会には200名あまり集

まりました。

又、その日は防衛省による「イージス・アショア配備候補地の適地調査の結果報告説明会」の日と重なり、急遽大幅に予定を変更し、前田先生を始め数名は、講演会后、その説明会会場に移動することになりました。

ジャーナリスト・評論家として活躍なさっている前田先生の講演は興味深く、特に「配備されると周辺的生活環境が激変する」との話は、萩の山並みを見る度に思い出します。又、これからの活動に対しての指針も沢山いただきました。

講演会前後には、援助修道会のSr山本による歌「イージス・アショアはいらない 兵器はひとつもない」と、ギターに合わせて歌われた曲が、参加者の心を一つにする雰囲気を作りました。

防衛省の説明会が終わったのは夜9時。それでもその後、希望者による懇親会が開かれ、豊かな分かち合いの時間を過ごし、互いに支えと励ましを確かめました。



予定を大幅に変更せざるおえない状態となった1日でしたが、防衛省による住民説明会への参加も印象深い物となり、それなりに意味深く、実り多い日となったように思います。

この場を借りて、少し「住民の会」の歩みを振り返ってみたいと思います。

2017年12月にイージス・アショア（陸上配備型迎撃ミサイルシステム）二基導入が閣議決定され、翌年2018年3月末にはイージス・アショア購入費用含む膨大に膨れ上がった防衛費が、国会で議論されることなく承認されました。

2018年1月、住民の有志の方々によって「住民の会」が発足。

毎月末土曜日、「住民の会」の呼びかけで、勉強会が始まりました。まずは、「イージス・アショア」とは何なのか？何をするものか？何故必要なのか？費用は？危険性は？何故萩？電磁波？ミサイル？水質に影響？何故テロ対策が必要？等などを知るために。

私は学習会に参加するようになって、これは武器で、憲法9条に反すること、環境汚染自然破壊につながり、原子力村と同じ構図で事が進んでいると強く思うようになりました。

パパ様の言葉を思い出しました。「平和を守るために、どんな時にも声を上げねばなりません」と。

2018年5月に入って防衛省が初めて「候補地は秋田と萩」と明言。

思い出してみると、国やメディアは「北朝鮮の脅威」を煽り立て、「テポドン」だ「飛翔体」だとJアラートを鳴らし、「弾道ミサイル」落下を想定して、秋田県男鹿市で全国初のミサイル避難訓練を実施したのが2017年3月。二番目に実施したのは山口県阿武町（むつみ演習場の地）でした。はじめから、むつみ演習場に設置すると、決めていたのでしょう。

米朝は、対話路線に変わってきています。「北」からの脅威はないのです。でも、どうしても「秋田」と「むつみ」に配備したいのです。武器を購入する約束をしたから？いえそれだけではなさそうです。

「住民の会」は、より多くの人に知ってもらう必要性を感じ、特に萩市民に対しては戸別訪問を実施して署名を集めたり、萩市長や阿武町長に対しての「申し入れ」も頻繁に行い、防衛省の説明会には、厳しい質問を投げかけたり、講演会、署名活動、ポスティング、パレード、平和の集いなども計画し、活動も活発に行っています。

近頃、新聞の全国版にも取り上げられる事がふえてきています。これは、秋田や山口の「敵地調査結果」のデーターの誤りがあったことや、住民説明会での「いねむり」のおかげです。

萩市長も阿武町長も、防衛省のデーターの間違いを受けて、萩市として独自の検証を行う意思を表しています。



ネットで検索してみると「イージス・アショア」とは何か詳しく出ています。防衛省からの各種調査結果などの報告も公開されています。もちろん賛成の意見も豊富に出ています。

「何をやっても、国の力は強いから。」「仕方がない。」「反対してもどうせ無理。」とあきらめの言葉も多く耳にします。

国は、その「あきらめ」を待っているのです。そう思いませんか？

いのちと美を守れるよう

あなたの愛の力をわたしたちに注いでください。

(ラウダート・シ 地球のための祈りより)



**第2回 平和のひろば 開催決定！！**

日時：10月19日（土） 14時～  
場所：萩新総合福祉センター  
多目的ホール  
リレートーク&音楽

平和のための  
ひとびとの集会  
音楽と一緒に

主催：イージス・アショア配備計画の撤回を求める住民の会  
お問合せ：090-1338-1841 Mail: hagi-morikami@coda.ocn.ne.jp URL: <https://noaegis2.wixsite.com/noaegis>

ベリス・メルセス宣教修道女会 磯村